

分類番号	大	1	効率的で信頼される行政経営			
	中	1	効率的で信頼される行政運営の確立			
	小	5	情報公開の適切な運用			
	No.	16	所管課	総務法制課		
実施項目名	情報公開の適切な運用					
現状	<p>情報公開については、宮崎市情報公開条例に基づき、情報公開制度の適正な運用に努めているところである。市民に対しては、市広報で制度の利用状況等を公表している他、ホームページに情報公開制度の概要説明及び請求方法の案内等を掲載している。</p>					
課題	<p>情報公開の取扱件数は年々増加しており、これは情報公開制度が市民に浸透してきたことを裏付ける結果となっている。今後とも制度の適正な運用に努め、制度の周知等を実施していくとともに、他市の実施状況を調査し、改善すべき点がないか等の検証を行う。</p>					
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市広報及びホームページ等を活用した制度周知 ・他市の実施状況の調査に基づく検証 					
期待される効果	情報公開制度の適正な運用					
実施スケジュール		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市広報及びホームページ等を活用した制度周知		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
他市の実施状況の調査、検証		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
備考 (用語の説明)						

各年度の取組概要		△：準備、検討 ○：一部実施 ◎：実施完了 ー：中止		
28年度	中間	○	【市広報及びホームページ等を活用した制度周知】 ホームページにおいて、平成27年度の運用状況と制度内容の説明について公開した。	
	最終	○	【他市の実施状況の調査、検証】 行政不服審査法の改正を踏まえ、他市の状況について調査を行うとともに、事務の手引きの改訂の準備を進めた。	
29年度	中間	○	【市広報及びホームページ等を活用した制度周知】 ホームページにおいて、平成28年度の運用状況と制度内容の説明について公開した。	
	最終	○	【情報公開制度の効率的な運用の検討】 情報公開請求・申出の4割以上を占める「金額入り設計書」に対し、効率的な制度運用を図るため「第8次宮崎市行財政改革大綱における取組項目」に挙げることにした。	

〔進捗状況の記号について〕

◎：実施完了・・・計画最終年度(平成29年度)までの取組をすべて実施した(実施完了後、継続している場合を含む。)

○：一部実施・・・計画最終年度までの取組の一部を実施している。

△：準備、検討・・・準備・検討段階であり実施には至っていない。

ー：中止・・・取組を全面的に中止した。

得られた効果		[効果額] = 不要額(取組みにより不要となった(生み出された)額) - 必要額(取組みに要した額)			
28年度	効果額内訳	不要額		積算内訳(不要額)	
		必要額		積算内訳(必要額)	
29年度	効果額内訳	不要額		積算内訳(不要額)	
		必要額		積算内訳(必要額)	